

INS メイト V-70/V-70DSU i・ナンバーの使い方

2000年7月

【ソフト名】	INS メイト V-70/V-70DSU 用	ファームウェア	Ver.1.40
	INS メイト V-70/V-70DSU 用	イーザーセットソフト(32bit)	Ver.1.40
	INS メイト V-70/V-70DSU 用	イーザーセットソフト(16bit)	Ver.1.40
	INS メイト V-70/V-70DSU 用	イーザーセットソフト(Mac 版)	Ver.1.40
【著作権者】	NTT		
【対応機種】	INS メイト V-70、 INS メイト V-70DSU		
【対象ユーザ】	上記の対応機種をご使用のお客様		
【作成方法】	Windows 用	自己解凍形式	
	Macintosh 用	sit 方式	
【転載条件】	転載禁止		

もくじ

1. i・ナンバーについて
2. 電話機から設定する
3. イーザーセットソフトで設定する
 - 3.1 Windows98/95/NT4.0 の場合
 - 3.2 Macintosh の場合
4. AT コマンド

1. i・ナンバーについて

i・ナンバー（有料）をご契約になると、複数の電話番号を持つことができます。相手の方がかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを特定することができます。

必要なINS ネット64 の契約

i・ナンバー（有料）

本サービスをご利用になるには当社との契約が必要になります。

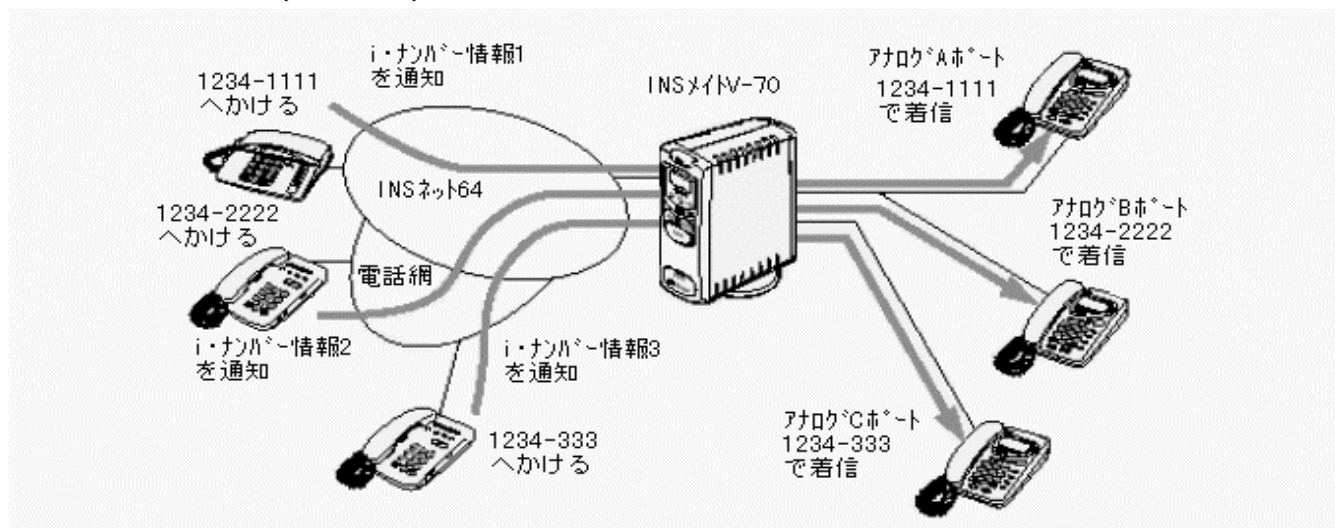
1 つ目の電話番号（契約者回線番号）が i・ナンバー情報 1、2 つ目の電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報 2、3 つ目の電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報 3 となります。

本装置で必要な設定

i・ナンバーを利用する旨と、相手の方が電話をかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを設定する必要があります。

3つの電話機で呼び分ける例

1234-1111（契約者回線番号）での着信はアナログ A ポートに、1234-2222（追加番号）での着信はアナログ B ポートに、1234-3333（追加番号）での着信はアナログ C ポートにする場合



回線契約と設定	i・ナンバー情報 1	i・ナンバー情報 2	i・ナンバー情報 3
回線の契約	i・ナンバーを契約する		
	1234-1111（契約者回線番号）が割り当てられる	1234-2222（追加番号）が割り当てられる	1234-3333（追加番号）が割り当てられる
i・ナンバーの設定	「i・ナンバー情報を使用する」を選択する		
電話番号の設定	1234-1111 を設定する	1234-2222 を設定する	1234-3333 を設定する
着信ポートの設定	「A ポート」を選択する	「B ポート」を選択する	「C ポート」を選択する

《お知らせ》

- ・「i・ナンバーを使用する」と設定した場合は、初期値として、契約者回線番号（i・ナンバー情報 1）に電話がかかってくるとアナログ A ポートに着信し、1 つ目の追加番号（i・ナンバー情報 2）に電話番号に電話がかかってくるとアナログ B ポートとアナログ C ポートに着信するようになっています。初期値のままだと、2 つ目の追加番号（i・ナンバー情報 3）に電話がかかっても、アナログポートに着信しません。
- ・相手の方に通知する i・ナンバーは、アナログ A ポートから電話をかけた場合は i・ナンバー情報 1 になりアナログ B ポートまたはアナログ C ポートから電話をかけた場合は i・ナンバー情報 2 になります。
- ・初期値以外の着信方法もしくは通知方法を希望される場合は、別途設定が必要になります。

2. 電話機から設定する

i・ナンバーを設定する

《着信番号の設定》

ハンドセットを取り上げる。

【*】【*】【1】【*】をダイヤルボタンで押す。

【5】【*】を押す。

【9】【0】【1】～【9】【0】【3】を押す。

i・ナンバー情報1を設定するときは【9】【0】【1】、i・ナンバー情報2を設定するときは【9】【0】【2】、

i・ナンバー情報3を設定するときは【9】【0】【3】を押してください。

【*】、【電話番号】、【#】の順に押す。

から繰り返してi・ナンバー情報1～3のうち利用するものすべてを設定する。

着信番号の設定が終了したら へ進んでください。

《着信ポートの設定》

【1】または【2】または【3】を押す。

(【1】: アナログAポート、【2】: アナログBポート、【3】: アナログCポート)

【*】【9】【4】【*】を押す。

着信するi・ナンバー情報【1】～【3】を押し、【#】を押す。

他のアナログポートを設定するときは から繰り返す。

着信ポートの設定が終了したら へ進んでください。

《発信ポートの設定》

【1】または【2】または【3】を押す。

(【1】: アナログAポート、【2】: アナログBポート、【3】: アナログCポート)

【*】【9】【5】【*】を押す。

通知するi・ナンバー情報【1】～【3】を押し、【#】を押す。

他のアナログポートを設定するときは から繰り返す。

発信ポートの設定が終了したら へ進んでください。

《i・ナンバーの使用設定》

【4】【*】【7】【6】【*】を押す。

【1】【#】【#】を押し、ハンドセットを置く。

《お知らせ》

- ・発信ポートの設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、発信ポートを正しく設定してください。
- ・i・ナンバーについて、詳しくは局番なしの 116 番または当社の営業所等へお問い合わせください。

「i・ナンバーを使用する」のときに着信転送を設定する

《転送元の登録》

ハンドセットを取り上げる。

【*】【*】【1】【*】【*】【4】【*】【4】【0】（～【4】【2】）【*】をダイヤルボタンで押す。

【4】【0】～【4】【2】を押すことにより、i・ナンバー情報ごとに各1件（合計3件）までの電話番号を登録できます。

転送元のi・ナンバー情報番号を登録する。

i・ナンバー情報1への着信を転送するときは【1】、i・ナンバー情報2への着信を転送するときは【2】、i・ナンバー情報3への着信を転送するときは【3】を押してください。

【#】を押す。

《転送先の登録》

【4】【*】【3】【0】（～【3】【2】）【*】を押す。

の で押したのと同じボタンを押す

転送先の電話番号を登録する。

【#】を押す。

《着信転送の種類選択》

【4】【*】【2】【7】【*】【1】（～【2】）【#】【#】を押す。

着信転送を設定するときは【1】、疑似着信転送を設定するときは【2】を押してください。

ハンドセットを置く。

おでかけ設定ボタンに着信転送・疑似着信転送を割り当てる。

おでかけ設定ボタンで着信転送・疑似着信転送をセットする。

3. イージーセットソフトで設定する

3.1 Windows98/95/NT4.0 の場合

イージーセットソフト (32bit) を起動する

1. 本装置の電源を入れる。
2. [スタート] をクリックし、[プログラム] [INS メイト V-70 ユーティリティ (32bit)] の順にポイント、[INS メイト V-70 イージーセットソフト (32bit)] をクリックする。
[INS メイト V-70 イージーセットソフト (32bit)] が起動します。

イージーセットソフト (32bit) を終了する

1. 設定が終了したら [OK] ボタンをクリックする。
設定内容が本装置のフラッシュメモリに記憶されます。(本装置の電源を切っても、記憶内容は消えません)

i・ナンバーを設定する

1. [設定画面 / 機能] の [番号テーブル] ボタンをクリックする。
[電話番号テーブル] が表示されます。
2. [i・ナンバーを使用する] をクリックする。
i・ナンバーの設定画面になります。
3. 項目を設定する。

[電話番号]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 の電話番号を入力します。

- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

[着信するポート]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 で呼び出すポートを選択します。

[発信するポート]

各アナログポート (A、B、C) とデータポートから発信したときに通知する電話番号を 1 つずつ選択します。

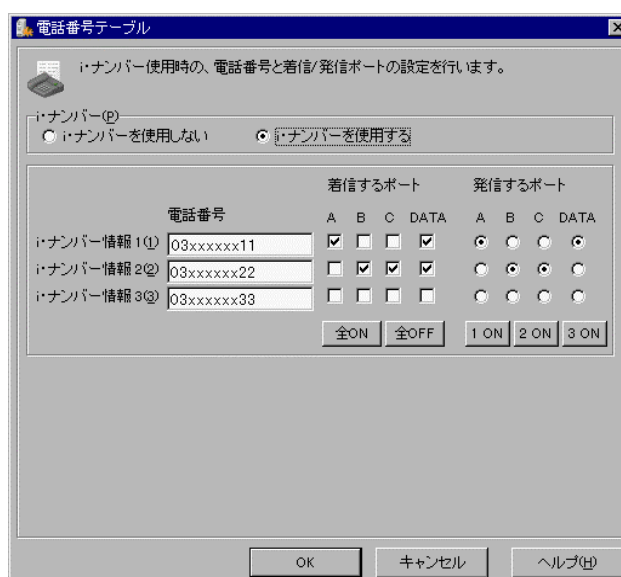
[1 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 1 の電話番号を通知します。

[2 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 2 の電話番号を通知します。

[3 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 3 の電話番号を通知します。

4. [OK] ボタンをクリックする。

[INS メイト V-70 イージーセットソフト (32bit)] の起動画面に戻ります。



《お知らせ》

電話番号の設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、電話番号は正しく設定してください。

着信転送を設定する

1. [設定画面 / 機能] の [アナログポート] ボタンをクリックする。

[アナログポートの設定] が表示されます。

2. [共通設定 (着信)] タブをクリックする。

[共通設定 (着信)] が表示されます。

3. [おでかけ設定] の [電話着信転送モード] を選択する。

4. [着信転送設定] ボタンをクリックする。

[着信転送機能の設定] が表示されます。

5. 項目を設定する。

[転送 / 通知モード]

フレックスホンサービスの着信転送か疑似着信転送のどちらを利用するか選択します。

[転送条件]

相手番号識別着信で着信できる相手の方のみ転送する場合は、「INS なりわけ時に転送する」か「識別着信時に転送する」を選択します。

[転送設定]

・ i・ナンバーを利用した場合

[転送先] に各 i・ナンバー情報の転送先の電話番号を入力します。

- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

[トーキサービス]

転送トーキと転送先トーキを流すかどうかを選択します。

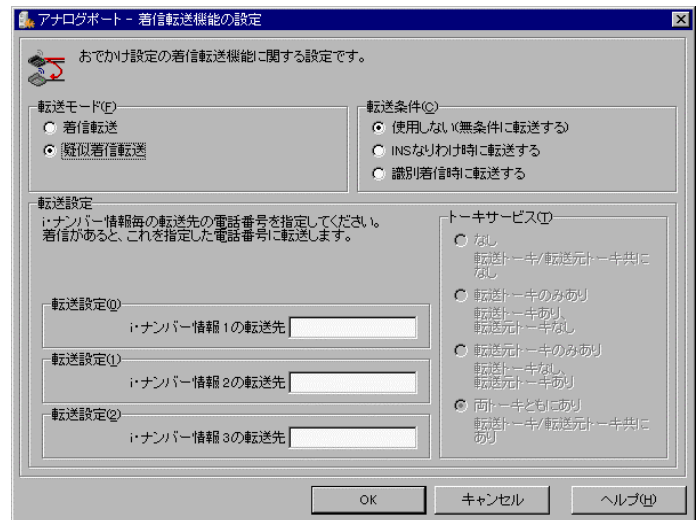
疑似着信転送をご利用のときは、トーキサービスを利用することはできません。

6. [OK] ボタンをクリックする。

[共通設定 (着信)] に戻ります。

7. [OK] ボタンをクリックする。

[INS メイト V-70 イージーセットソフト (32bit)] の起動画面に戻ります。



3.2 Macintosh の場合

イーゼルセットソフトを起動する

1. 本装置の電源を入れる。
2. [V-70 ユーティリティ] フォルダをダブルクリックする。
3. [INS メイト V-70 イーゼルセットソフト] アイコンをダブルクリックする。
[INS メイト V-70 イーゼルセットソフト 簡易設定] が表示されます。

イーゼルセットソフト (32bit) を終了する

1. 設定が終了したらクローズボックスをクリックする。
設定内容が本装置のフラッシュメモリに記憶されます。(本装置の電源を切っても、記憶内容は消えません)

i・ナンバーを設定する

1. [INS メイト V-70 イーゼルセットソフト 簡易設定] で [共通アドレス登録] をクリックする。
[共通アドレス登録] が表示されます。
2. [i・ナンバー] の [使用する] をクリックする。
3. [次へ] をクリックする。
[共通アドレス登録 (i・ナンバー使用)] が表示されます。
4. 項目を設定する。

[電話番号]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 の電話番号を入力します。
- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

[着信ポート]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 で呼び出すポートを選択します。

5. [登録] ボタンをクリックする。
[INS メイト V-70 イーゼルセットソフト 簡易設定] に戻ります。

	電話番号	着信ポート			
		A	B	C	データ
i・ナンバー情報 1 :	03xxxxxx11	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
i・ナンバー情報 2 :	03xxxxxx22	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
i・ナンバー情報 3 :	03xxxxxx33	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

《お知らせ》

電話番号の設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、電話番号は正しく設定してください。

発信するポートを設定する

1. [INS メイト V-70 イーゼルセットソフト 簡易設定] で設定するポート ([アナログ A ポート登録] [アナログ B ポート登録] [アナログ C ポート登録] [データポート登録]) をクリックする。
各ポートの登録画面が表示されます。
2. [番号設定] ボタンをクリックする。
[通知番号登録] が表示されます。
3. 相手に通知する電話番号を i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 から選択します。
自己サブアドレスを使用する場合は入力します。
(通常は入力しません)
4. [登録] ボタンをクリックします。

通知番号登録	
通知 i・ナンバー情報	i・ナンバー情報 1
自己サブアドレス	

着信転送を設定する

1. [INS メイト V-70 イージーセットソフト 簡易設定] で [アナログポート共通登録] をクリックする。
[アナログポートの共通登録] が表示されます。
2. [着信転送] で「着信転送」または「疑似着信転送」を選択する。
3. [着信転送設定] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号の設定] が表示されます。
4. 着信転送先番号を設定する。
 - ・ i・ナンバーを利用する場合

[着信転送先番号]
設定する i・ナンバー情報を選択する。

[転送トーキサービス]
転送トーキと転送先トーキを流すかどうかを選択します。
疑似着信転送をご利用のときは、トーキサービスを利用することはできません。
5. [設定] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号] で選択した i・ナンバー情報の着信転送先番号を設定するダイアログボックスが表示されます。
6. 着信転送先番号を設定する。
 - ・ i・ナンバーを利用する場合転送する着信転送元番号をプルダウンで選択し、[着信転送先番号] に転送先の電話番号を入力する。
7. [登録] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号の設定] に戻ります。
8. [終了] ボタンをクリックする。
[アナログポートの共通登録] に戻ります。

INSメイトV-70イージーセットソフト 簡易設定

着信転送先番号の設定

着信転送を使用する場合は、着信転送先番号を登録する必要があります。
設定したい着信転送先番号を選択して設定ボタンを押してください。

着信転送先番号

- i・ナンバー情報1の着信転送先番号を設定する
- i・ナンバー情報2の着信転送先番号を設定する
- i・ナンバー情報3の着信転送先番号を設定する

転送トーキサービス

- 転送トーキなし、転送元トーキなし
- 転送トーキあり、転送元トーキなし
- 転送トーキなし、転送元トーキあり
- 転送トーキあり、転送元トーキあり

設定(M) 終了(E)

INSメイトV-70イージーセットソフト 簡易設定

i・ナンバー情報1の着信転送先番号の設定

着信転送元番号 設定なし

着信転送先番号

登録(S) キャンセル 適用(H)

4. AT コマンド

i・ナンバーを設定するために必要な AT コマンドの詳細

*PC	i・ナンバー発信用 i・ナンバー情報設定	
機能	i・ナンバー発信用の i・ナンバー情報を設定します。	
書式	AT*PC<パラメータ 1><=パラメータ 2>	
パラメータ	<パラメータ 1>	A、B、C (アナログポート)、N (データポート)
	<パラメータ 2>	1~3 (i・ナンバー情報)
入力例	AT*PCA=1	
補足	初期値は A=1、B=2、C=2、N=1	

*PN	i・ナンバー情報の電話番号	
機能	i・ナンバー情報の電話番号を設定します。	
書式	AT*PN<パラメータ 1><=パラメータ 2>	
パラメータ	<パラメータ 1>	1~3 (i・ナンバー情報)
	<パラメータ 2>	電話番号 (0~9 の数字、10 桁まで)
入力例	AT*PN1=0312345678	

*PR	i・ナンバー着信用 i・ナンバー情報設定	
機能	i・ナンバー着信用の i・ナンバー情報を設定します。	
書式	AT*PR<パラメータ 1><=パラメータ 2><,パラメータ 3><,パラメータ 4>	
パラメータ	<パラメータ 1>	A、B、C (アナログポート)、N (データポート)
	<パラメータ 2> ~ <パラメータ 4>	1~3 (i・ナンバー情報)
入力例	AT*PRA=1,2	
補足	初期値は A=1、B=2、C=2、N=1,2	

*PX1	i・ナンバーの使用設定	
機能	i・ナンバーを使用するかどうかを設定します。	
書式	AT*PX1=<パラメータ 1>	
パラメータ	<パラメータ 1>	0: 使用しない (初期値)
		1: 使用する
入力例	AT*PX1=1	

*P?	i・ナンバーの設定表示	
機能	i・ナンバーに関する設定を表示します。	
書式	AT*P?	
入力例	AT*P?	